

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

鹿児島県中小企業団体中央会は、『組合と共に明日を拓く中央会』の理念に基づき、組合及び中小企業の振興に向けて積極的に取り組んでいます。
このことは、国連が提唱するSDGsの考え方や国の実務指針に合致するものであり、今後も組合及び中小企業の支援を通じて、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	研修会の開催等により、外国人技能実習制度の適正な運用を推進した。	研修会 6 回 (年 2 回)	R4 年度: 3 回 R5 年度: 3 回 R6 年度: 3 回
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	組合の設立支援を通じて、中小企業の成長を奨励したが、要件不足等から目標数には至らなかった。	設立目標 24 組合 (年 8 組合)	R4 年度: 6 組合 R5 年度: 6 組合 R6 年度: 5 組合
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	職員に対して省エネや節水、3Rの意識づけを行った。	意識レベル(5段階評価、職員平均)の向上 グリーンオフィスかごしま(鹿児島市)の認定	グリーンオフィスかごしまの認定を受け、環境目標達成への意識が定着した。

- ・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

SDGs達成に向けた取組チェックリストの23の基本項目と7のチャレンジ項目について、具体的な取組を推進できた。重点的な取組として掲げた組合の設立支援については、中小企業の生産活動維持や雇用創出の支援につながる特定地域づくり事業協同組合制度の普及促進を積極的に行ったことで、全国有数の設立に至った。

- ・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	組合の設立支援を通じて、中小企業の成長を奨励する。	設立目標 18 組合以上 (年 6 組合以上)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	外国人技能実習制度の適切な運用と新たに始まる育成就労制度への円滑な移行を推進し、技能を備えた若者等の育成を図る。	研修会 6 回以上 (年 2 回以上)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	紙使用量の削減に努める。	R7 年度基準で年 1%ずつ削減

- ・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

かごしまSDGs推進パートナー登録(鹿児島市・令和4年2月21日登録 第2021-124号)

- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。